

# 新刊図書案内 2022年10月

分類	書名	著者名	出版社
007/O	メタバース見るだけノート	岡嶋裕史	宝島社
143/K	「女子ボス」のトリセツ	川村佳子	フォレスト出版
159/C	カーネギー名言集 新装版	ドロシー・カーネギー	創元社
193/N	教養として学んでおきたい聖書	中村圭志	マイナビ出版
209/R	ユダヤ人を命がけで救った人びと	キャロル・リトナー	河出書房新社
291/C	御朱印でめぐる京都の神社	地球の歩き方編集室	地球の歩き方
304/K	コロナ後の未来	ユヴァル・ノア・ハラリ	文藝春秋
319/S	光にむかって	くさばよしみ	汐文社
332/N	戦後日本経済史	日本経済新聞社	日経BP
375/H	まるまる使える推薦小論文	樋口裕一	桐原書店
375/H	まるまる使える医療看護福祉系小論文	樋口裕一	桐原書店
375/H	小論文これだけ! 法・政治超基礎編	樋口裕一	東洋経済新報社
376/K	生活科学部・家政学部	木村由香里	ペリかん社
376/K	話し方のコツがよくわかる医系面接頻出質問・回答パターン40	神尾雄一郎	KADOKAWA
376/N	だれでも上手に話せる面接合格ノート	中村祐介	KADOKAWA
388/K	桃太郎は盗人なのか?	倉持よつば	新日本出版社
451/W	気候危機がサクッとわかる本	ウェザーマップ	東京書籍
481/T	進化の謎をとく発生学	田村宏治	岩波書店
495/Y	女性の生き方を左右する子宮のきほん	善方裕美	池田書店
498/H	フライトナースの秘密	菱沼秀一	彩流社
498/S	紛争地のポートレート	白川優子	集英社クリエイティブ
498/T	命のクルーズ	高梨ゆき子	講談社
569/Y	ほぼ材料3つのごちそう献立	yuko	KADOKAWA
596/H	はるあんのベストおやつ	はるあん	ライツ社
596/I	ふとらないクリームのお菓子	茨木くみ子	エムティエヌコーポレーション
596/R	リュウジ式至高のレシピ	リュウジ	ライツ社
611/W	いのちのバトンをつなぎたい	ワールド・ビジョン・ジャパン	合同出版
726/R	キーウの月	ジャンニ・ロダーリ	講談社
780/K	石川遼、本田圭佑、長谷部誠などの言葉に学ぶ「夢の実現力」	児玉光雄	プレジデント社
780/N	まんがNHKアスリートの魂 5巻セット		学研プラス
780/T	勝つ人	武井壮	文藝春秋
782/M	超える力	室伏広治	文藝春秋
783/O	不可能を可能にする大谷翔平120の思考	大谷翔平	ぴあ
783/U	必ず上達する女子バスケットボール練習法	内海知秀	コスミック出版
911/S	さっきまでは薔薇だったぼく	最果タヒ	小学館
913/A	夜の道標	芦沢央	中央公論新社
913/A	invert 2	相沢沙呼	講談社
913/K	あの子のことは、なにも知らない	栗沢まり	ポプラ社
913/K	ノレノレかるた	こまつあやこ	毎日新聞出版
913/K	ルームメイトと謎解きを	楠谷佑	ポプラ社
913/N	汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社
913/S	ペーパー・リリイ	佐原ひかり	河出書房新社
913/S	人間みたいに生きている	佐原ひかり	朝日新聞出版
913/S	競争の番人 [2]	新川帆立	講談社
913/T	嘘つきジェンガ	辻村深月	文藝春秋
913/T	勇者召喚に巻き込まれたけど、異世界は平和でした 13	灯台	新紀元社
933/N	おもちゃ屋のねこ	リンダ・ニューベリー	徳間書店
949/A	アンデルセン童話集	ハンス・クリスチャン・アンデルセン	世界文化ブックス
973/C	13枚のピンぼけ写真	キアラ・カルミナーティ	岩波書店
780/N	トップアスリートたちが教えてくれた胸が熱くなる33の物語と90の名言	西沢泰生	PHP研究所
913/A	赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。	青柳碧人	双葉社
913/A	イマジン?	有川ひろ	幻冬舎
913/A	人間じゃない	綾辻行人	講談社
913/C	祈りのカルテ	知念実希人	KADOKAWA
913/I	雲を紡ぐ	伊吹有喜	文藝春秋
913/K	次の電車が来るまえに	越谷オサム	新潮社
913/K	ラブオールプレー 勇往邁進	小瀬木麻美	ポプラ社
913/M	落日	湊かなえ	角川春樹事務所
913/M	écriture新人作家・杉浦李奈の推論 6	松岡圭祐	KADOKAWA
913/O	珈琲店タレーランの事件簿 8	岡崎琢磨	宝島社
913/O	約束された移動	小川洋子	河出書房新社
913/S	小説すずめの戸締まり	新海誠	KADOKAWA
913/S	君が落とした青空	櫻いいよ	スターツ出版
913/T	ちびねこ亭の思い出ごはん [5]	高橋由太	光文社
913/T	どうぞ愛をお叫びください	武田綾乃	新潮社
913/Y	Iの悲劇	米澤穂	文藝春秋